

記載例

様式第1号（第5条関係）

捨印
(表面)

チェック②

交付申請書に押印したものと同一印鑑で捨印をお願いいたします。

チェック①

住所・氏名・連絡先(できれば携帯電話)を記入し、認印を押印してください。

住所
申請者 氏名 (印)
電話番号

木造住宅耐震補強等事業費補助金交付申請書

伊勢市木造住宅耐震補強等事業費補助金交付要綱に基づき、木造住宅の耐震補強等の工事を行いたいので、下記のとおり申請します。

なお、当該工事を実施する住宅及び当該工事に市が住民基本台帳、固定資産台帳、建築確認申請書、建築検査報告書、建築確認申請書提出後、当該関係機関が報告することに同意します。

チェック③

耐震判定書をもとにご記入ください。書き方や正確な数字が不明なところは、記載せず、空白にしておいてください。

記

住宅の概要	住宅の所在地	伊勢市		
	住宅の種類	専用住宅・併用住宅・共同住宅・長屋・()		
	建築年月	年	月	着工・完成
	階数	階	延べ面積	平方メートル
	併用住宅の住宅以外の面積	平方メートル		
	住宅の使用状況	<input type="checkbox"/> 空家 <input type="checkbox"/> 居住者あり		

工事費等	予定工期	年 月 日～ 年 月 日		
	工事種別	1 耐震補強工事 2 準耐震補強工事 3 空家除却工事 4 リフォーム工事 5 耐震シェルター等設置工事		
	総工事費	円		
	内、補強工事費	内、補強工事費	円	
		内、工事監理費	円	
		内、リフォーム工事費	円	
		内、耐震シェルター等設置工事費	円	
	補助対象経費	補強工事	円	
		リフォーム工事	円	
		耐震シェルター等設置工事	円	
補助申請額	円			

チェック④

こちらは空白のままで結構です。

必要添付書類については裏面を参照ください。

(裏面)

添付書類

1 耐震補強工事又は準耐震補強工事の場合

- (1) 補強工事見積書（補助対象部分と補助対象外部分を明確にしたもの）
- (2) 耐震診断結果報告書
- (3) 耐震補強設計書（判定書のあるもの）
- (4) 耐震補強設計を行った者及び工事監理を行う者が、耐震診断者（三重県が後援する三重県木造住宅診断講習又は一般財団法人日本建築防災協会が主催する木造住宅耐震診断講習を受講し、修了した者）であることを証する書類
- (5) 工事監理者届
- (6) その他市長が必要と認める書類

※ リフォーム工事を併せて行う場合は、(1)の内容にリフォーム工事分を含めること。

~~2 空家除却工事の場合~~

- ~~(1) 除却工事見積書（補助対象部分と補助対象外部分を明確にしたもの）~~
- ~~(2) 耐震診断結果報告書~~
- ~~(3) その他市長が必要と認める書類~~

チェック⑤

申請書提出時には、これらの書類も一緒に提出してください。

~~3 耐震シェルター等設置工事の場合~~

- ~~(1) 耐震シェルター等設置工事見積書（補助対象部分と補助対象外部分を明確にしたもの）~~
- ~~(2) 耐震診断結果報告書~~
- ~~(3) 伊勢市木造住宅耐震補強等事業費補助金交付要綱第2条第1項第10号に規定する耐震シェルター等であることが分かるもの。~~
- ~~(4) その他市長が必要と認める書類~~